

初めての体育授業（一年生）

日田市立高瀬小学校 岩崎 敬

4月に25名の一年生が入学してきました。全ての子どもたちが体育授業を楽しめるよう、工夫したことを紹介します。

①自分の座る場所を覚える

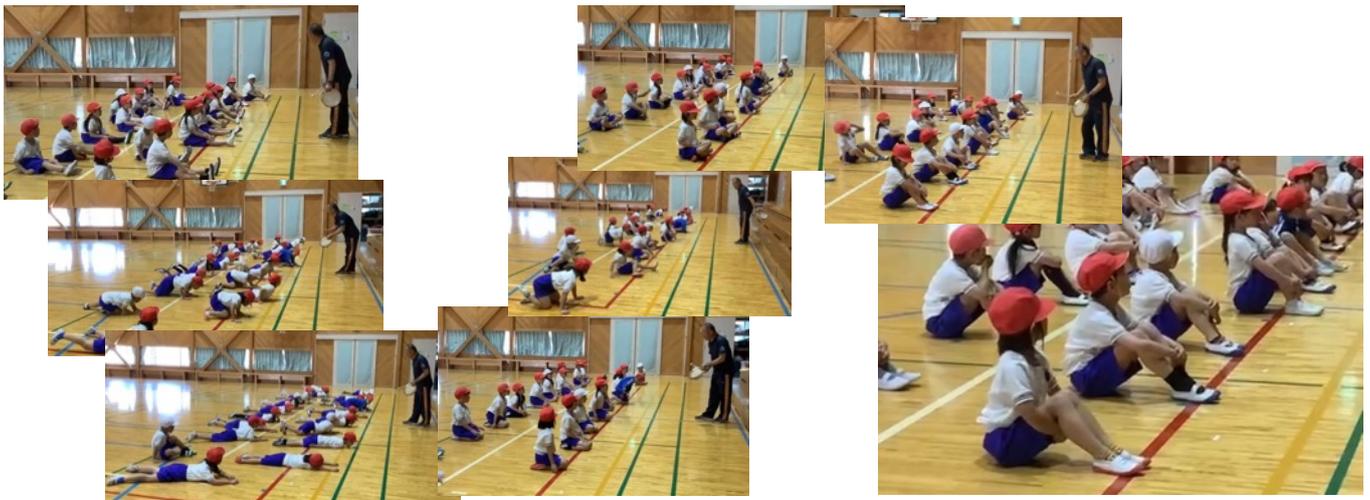
（私の授業では、毎時間プロジェクターを使うので「見やすい指定席」を覚えてもらう。）



事前に床にマスキングテープを貼り出席番号を。



②「体育座り」もゲームを通して覚える



気付いたら太鼓の音で「体育座り」。速い！

③興味を引きそうな運動遊びを準備する



この世代、
『ドラえもん』は食いついてきましたが、『パプリカ』は全く反応しませんでした。
※こちらのアップデートが必要。



「ことろことろ」も好きなポーズを追加。



ルールが簡単な「はたとり鬼」。どの子も参加できます。



「射的」はとても楽しいのか、どの子も走ってボールをとりに行きます。一発で撃ち落とした子は、とても嬉しそうな表情で、T2の先生とハイタッチをしていました。

④片付ける場所を指定しておく

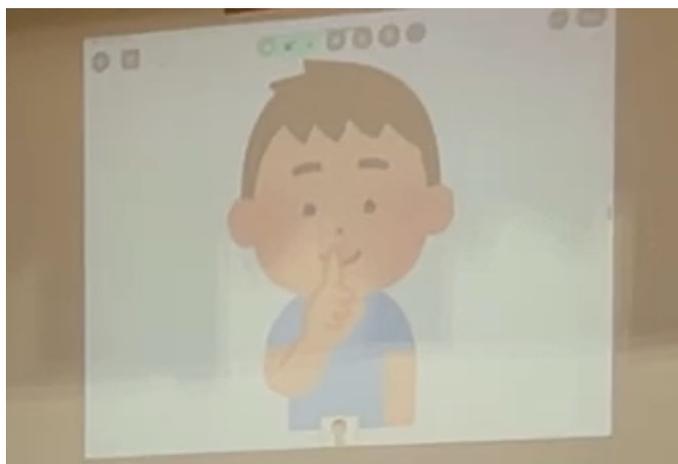


「はたとり鬼」で使ったはたを片付ける際は、事前に色分けして、重ね置きする場所を作っておきます。すると、わかりやすかったのか、みんな同じ色のところに丁寧に片付けてくれました。

⑤リズム太鼓とワイヤレスマイクとプロジェクター



大きな声や音は一切不要になります。



すぐ静かになるプロジェクターの表示。



ペアで仲良く「レジ袋遊び」をする一年生。

大人の「運動きらい」が生まれる原因は、幼少期の運動経験によるところが大きいとの報告があります。

幸い一年生は、体育授業を楽しんでくれています。これからも、たくさんの楽しい運動を準備していきたいです。